

不

人

三五 受信一四〇一九 譯了二八一〇 電〇二五〇八

緊急

三二根戰團機報着信處所

二二、二三、二六根各下

機密電〇〇〇〇四六番電

三二番備部隊戰機五八號 (三月四日)

下々方面二月二十八日ヨリD1二四 一I二ヨビア島(ババ)

灣北部)附近ニ毎日着水約四〇分間連絡ノ後北方ニ飛去シ附近ヲ

警戒南行一一〇一一二五P1三八 二偵察一三一五一四〇 124

五D1二四 九南下

ミサンボン方面全部五八機來襲廣範圍ニ亘リ暴襲

戦果 撃墜四機 被破一一(全部P1三八) 被害相信アル見込

調査中 通二七八四 呂一〇五十八(一五七一〇) 三三通 水島(森田)

20. 3. 6

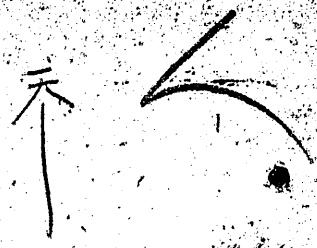
三 小口方面 一〇〇一 一五〇〇 五〇二 四 A I 二〇 A 二五機 パクナム

飛行場及派遣隊附近爆撃

戦果ナシ 被害消走略被弾四使用不能家屋一棟大破窓九一燃料二〇
炸焼失。

（要通註）本電誤字多シ

(H)



三五 受信二二五三 譯了〇四〇〇 電〇二六六〇
六五 譯始〇二一五 九〇 一空 東 隊
○ 本本 概



九〇 一空 派遣隊 廈門 空地 九〇 一空 大村派遣隊
戊 空地 龍華 空地 運輸本部 海南 警
海上 護衛 總口 支那 方面 艦隊 口
二 遣 支 艦 隊 口

機密第〇五一〇五九番電

一二月八日以後三亞派遣隊基本兵力ヲ〇二〇二艦攻六隊攻三ト豫

定ス

右念ノ爲

三三亞派遣隊指揮官ハ右ニ必要ナル基地員ヲ殘シテノ基地員ヲシテ左

ニ依リ逐次轉進セシムベシ

(イ) 艦戦ハ香港ニ (ロ) 二式陸攻ハ上海ニ (ハ) 水偵ハ淡水ニ

通三〇一二 呂一Bヶ五(四七〇五KG) 高通 大石(久保口)

20. 3. 6.

三、基地員輸送ハ主トシテ輸送船又ハ設備艦一部空輸等ニ依ルモノトス
送計畫ヲ定メ所屬ノ同ニ報告通報スベシ。

三六 受信開始 〇〇三四 譯了 〇七〇〇 電 〇二八二三 誅 通

至急

共

符

Ⓞ K資料着信艦所・聯合艦隊口・二遣支艦隊口・南號作戰部隊

機密第 〇五一三四六番電 二分ノ二

20. 3. 7-

發信ノ哨戒報告電(キン)ヲ。旗艦補用系ニテ「ガム」ヨリ機動部隊 D B ニ轉電。更ニホノルル第三放送ニ於テ潜水艦總名符ニ轉送シアリ五日〇八三五・五二V二六二(デアナマミ)同基地系ニ出系 L L 六 P (キウ)アラスカト交信右ニ基地ハ特異ニシテ注目ノ要アリ
二天偵兼爆撃機系三一機(一二)夜間系南部三機及「V B 三羅」ノ一隊三機

三旗艦系六隊一三機附近ニ一隊一機爆撃逆轉セシモノ「R R 六羅」ノ一隊一機

通三〇三三 呂一Bラ十八(四五七二・五K)高放 小森(渡瀬)

人

三五 受信二二〇三一 譯了二三三五 電〇二六一七 作訓
緊急

作

海上護衛總口・第一護衛艦隊口
南號作戰部隊

機密第〇五一四三五番電

戰訓速報

南號作戰中艦船ノ敵潛ニ依ル被害ノ大半ハ夜間及日出没前後狹視界時
ニ於ケルモノニシテ過去ノ禍ヲ依然反覆シアル實情ト認メラルル所敵
機ノ跳梁激化ニ伴ヒ對潛航空兵力中機材竝ニ有能搭乗員ノ消耗甚シク
且大量轉出等ノ爲夜間及狹視界時ノ護衛ハ益困難ノ度ヲ加ヘツツアル
實情ニ鑑ミ重要船團等ニシテ特ニ敵潛蟻集海面ヲ突破スル場合夜間避
泊勵行ノ要アリト認ム。
這二九四一、呂一〇ラ十八(日) 吳 野村(森 田)



傍

三 五
受領 二〇五〇〇
開始 二二〇〇〇

了 二二三三〇 電 〇二六〇九

航作
本 概
・ 機
・ 戦
力

● 新竹航空基地

● 海上護衛隊各P.A.・一護衛隊P.

● 一〇二戦隊△・九三一航空隊(佐伯航空基地)

機務第〇五一五一一七番電

發 九三一空司令

小官ノ未熟ニ依リ今次作戦以來部下艦攻九機ヲ大破又ハ亡失シ隊員
中七名ノ戦報者ヲ生ゼシメタルト誠ニ恐懼ノ至ナリ。謹キテ御詫ビ
申上グルト共ニ之ガ急速補充方御詮議ヲ仰グ。

通二九四七 呂一Bラ十八(四七〇五KG) 高通 淺沼(新井)

20. 3. 6.



三五 受信 開始 二二二〇〇 終了 二二二四五 電 〇二六二二 航 作 本 概 〇

緊急 第一護衛艦隊高雄司令部

● 九五一空 (新竹空基地)

● 海上護衛總口・九〇一空▽・九五一空 (舟山空基地)・一〇二戰隊▽

機密 第〇五一六〇五番電 二分ノ三

參謀長

宛 九三一空司令

▲ 第一作戦期間中貴隊其ノ他ノ悪天候ヲツキテノ勇戦ニ依リ敵艦ノ活
動ヲ封殺シ得タルモ G E B 機密第一九二一一六番電ニ依レバ同作戦終
了後ノ貴隊配置基地ハ佐伯ト確定セラレアリテ掃蕩航空兵力撤收後ハ
敵艦ノ岬集必然タリ 九〇一空臺灣海峡充當兵力ノ關係モアリ搭乗員
漸クカレンジユクシ 臺灣北部ハ天候又ノ回復ニ向ハントスル時當方トシ
テハ尙暫クノ間目下部隊ノ現作戦續行ヲ希望シアル處整備其ノ都合
モアリ貴意見承知度

通二九八六・二九七二 天一日ケ五 四七〇五(K) 高田 カタ山・川崎 (榛澤)

20. 3. 6. 129

三
六五 受信一九四六 譯了二一〇〇 電〇二七九八
航作
本概
〇



東 通・三一通第五分遣隊

四 通

機密第〇五一六一七番電

20. 3. 7.

宛 南西方面艦隊長官

通報 聯合艦隊司令長官 大本營海軍參謀部第一部長

第二七特別根據地隊機密第〇四一九五〇番電作成替轉電

一、來襲機數大型一七 中型五八 小型一五

二、ラサ島爆撃機數六六爆撃日數一一

三、二月上旬ヨリ「マブリツタ」西方敵情近迫海軍派遣隊主力約三〇〇

ハ範圍「エンボカンチヤ」及「マブリツタ」方面ニ於テ作戰中ナリ。

通三九三二 呂三Bヲ十八(一七六三〇KG)四通 谷島(森 田)

三
七六
受信一八三四
開始〇一八二六

譯了〇三〇八
電〇三一〇二
作概〇

至
急



三南端艦隊口・南西方面艦隊口・三一浪

三十五警備隊

機密第〇五一六四六番電

20. 3. 7-

一信ズ
ベト

情報ニ依レバ「マトノダ」「イロシン」「ソルソゴン」及

「フーバン」間ニ夫々一〇〇乃至二〇〇ノ米軍上陸シアリ三月十日頃

迄ニ「マトノダ」米兵三〇〇〇上陸ノ豫定ナリト謂フ「バラツクバラ

ツク」及「タバス」ニモ上陸ノ算アリ

ニ「ブーラン」航空基地匪賊五〇ノ襲撃ヲ受ケタルモ撃退目下米兵ヲ交

ハタル匪賊ノ偵察ヲ排除シツツ海峡監視ニ任ジツツアリ

ニ「レ方スビイ」五日見張所ノ情報ニ依レバ先月中旬以來久シ振リニ小

型機八機ノ數回ニ亙リ銃爆撃アリ目下非常警戒配備ニテ警戒中

通三五一一三
呂二B
ラ一八(一二八一〇KC)
三一通五分遣

清水(塩田)

人

三
七六 受信開始 〇〇八〇〇八 譯了 一三二〇〇 電 〇三二七二
航作概本 〇



第四十一警備隊
東 通、聯合艦隊口・四艦隊口
第四十一警備隊ハカン派遣隊

機密第〇五一七二五番電 五分ノ一

發 四一警備隊ハカン派遣隊長

宛 第四一警司令

通報 四艦隊司令長官、聯合艦隊司令長官、大本營海軍部

派遣隊二月中報告

一本島附近敵艦艇行動自二月十一日〇五〇〇至二月十六日一二〇〇

間本島東側(九〇度)附近ニ距離四万五千チ日出時出現日没時退

去距岸南下シトキト本島(二四〇度)

東 通 註 本電 〇五分ノ三三四五既 記 布 爲 遲 延

通三一三五 天二〇ケル(一七六三〇度) 四通

高原(酒卷)

20. 3. 8

三六 受信一六四〇
譯始一九一〇
請了〇九四〇
電〇三一九八
航作機本〇

四十一警備隊
四十一警備隊



東通・聯合艦隊口・四艦隊口

機密第〇五二七二番

五分ノ三

20. 3. 8.

小型機八毎日一五三〇一六〇〇ノ間ニ備時ニガケ山海岸陣地等ヲ

銃撃南方ニ退去

三三 隊戦報

昨年九月中旬ヨリ大型機ノ來襲増加シ我ガ機銃ノ射撃威力圏外及全
速ノ爲ト彈藥ノ變身少キヲ考慮シ九月中旬以降射撃ヲ中止陣地ノ
轉強化教育訓練並ニ食糧増産ニ全力ヲ傾注陣地。

電信詳註

本報五分ノ三四五既記也

三三三三九

天二日ケ四(一七六三〇) 四七(一七六三〇) 四七(一七六三〇)

三六

受信一九〇八七歸了〇五二五

電〇三二五

航作機本〇

四南遣艦隊バガン派遣隊



東 遼 聯合艦隊 警備隊

機密第〇五一七二五番電五分ノ三四

南西方五千附近ヲ北上南東ニ變針退去ス

敵機ノ動勢來襲機數合計 P三八 二機 P四七 八五機 B二四 七機 B二

九一〇八機毎日大型機五、六機小型二機來襲 B二九ハ主トシテ〇八〇〇

一三〇間高度七千五百附近ニ於テ投彈(主トシテ飛行場附近道路海

岸海中) (五分ノ三未着以下五分ノ四) 十二月下旬滑走路完成セシテ

以テサイパン敵飛行場ノ狀況ニ依リ我有効圏内ニ來ラバ何時ニテモ發射

シタル機勢ニテ目下一發必墜ノ技術向上ノ爲猛訓練ヲ實施中ナリ。

大石(庵原) 鈴木

20. 3. 7.

三六 受信一六五六七了〇八四五 電〇三一八五 航作概本〇
開始二一三〇

四十一警バカン派遣隊

四一警備隊

海護總口、東通・四艦隊F



機密第〇五一七二五番留五分ノ五

四隊員現狀報告

兵科二五三名 機關科 一 工作科六 衛生科九 主計科一三 計三〇二名

准士官以上一一名 合計三一三名

五隊員一同益元氣旺盛米英滅敵ノ屬魂ヲ激昂シ大東亞戰目的完遂ニ邁

進マシム下ク期ス。

（電信課註 五分ノ三四既配布一三未着）

進三三四四 天〇ケ四一七六三〇R〇 四通

徳永（庵原）

天

人

三

五

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

明治二二〇〇年

136

20. 3. 6.

明治二二〇〇年

三六 受信一〇五〇〇 譯了一三二〇 電〇二八一〇 作概
緊急 三三 警



三二根戰闘概報着信艦所

機密第〇五一八〇五番電

20. 3. 7

三三警戰闘概報 (三月五日)

一〇七〇〇ヨリ一〇三三迄侵入敵機B I 二四 二機B I 二五 十九機B

I 二六 A 三〇機P B Y I 二・一機合計五二機ザンボアンガ市街及飛行

場北西側ニ投彈

二戰果P I 三八撃破二機被害重傷三名輕傷一名

三四日ノ戰果中撃破二更二一機ヲ加フ被害南非空ニ戰死四名重傷一名輕

傷二建物大破又ハ炎上八棟ヲ出セリ

通三一七九 呂一Bラ一八 (一五一一〇KC) 三二通 山崎 (福田)



局長	三
第一部長	三
第二部長	三
A	三
B	三
E	三
J	三
G	三
F	三



第五基地航空部 戦闘概報着信艦所
 第三〇根 P

機密第〇五一八三〇番電

戦闘概報三月五日

一、昨夜夜戦延七本目、四U一延一五來襲防空陣地附近、海岸

線銃撃數回

二、視界内飛翔P四U一延三一TBFI一延一〇PI三八 三々

ガラス輸送機二

三、戦果被害ナシ

通三二四八 月二日十四(一五七)〇〇三通 村尾(猪狩)

五 電〇二八二四 作 概

20. 3. 7.



三六 受信〇一三七 譯了〇五三〇 電〇二六八七 作 概
 譯始〇四二〇〇
 至 急 在 泰 武 官

● 南西方面艦隊P・一南遣艦隊P・一〇、一一各根
 ● 軍令部第一部・軍務局・軍令部第三部・一三根

機密第〇五一八三一番電 二分ノ一、二

五日〇二五〇ヨリ〇七四〇迄B-I二四延機數約三五機一テ來被害戰
 果左ノ通

「パンコツクノイー」驛（現在ライ方面行列直發着驛）直轄倉庫
 及線路ニ夫々若干ノ損害アリタリ

尙附近ニ民傷病者、家屋倒潰燒失セルモノ何レモ避難パンコツク國
 營埠頭倉庫破倒及ビ格納中ノ「ゴム」燒山附近ノ民家ニモ相當
 ノ被害アリ

三某ノ他「メナム」河ニ箇所ニ機雷ヲ投下セルモノノ如シ

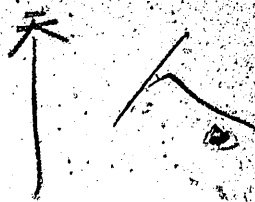
通三〇〇五九六 天二Bケ六（六二三五EG）十通 原野（川崎）（一）

20. 3. 6.

8910

四人員ノ死傷且下詞 查中ナルモ相當アル見込ナリ
五友軍ノ砲火ニ依リ一機墜ルモノノ如ク^モ戰果未確認。

□



傍

緊急

三六 受信開始 〇〇五五五
〇六二〇

譯了 〇七二〇 電 〇二六九六

航作本概 〇

第一二〇六 航空基地

九〇一空高雄派遣隊・九〇一空サイゴン派遣隊
キノン、カムラン、ナトラン、三所各航空基地

一護衛艦隊口・九〇一空P・九三六空

機密第 〇五一八五四番電

戦闘速報 五日一六三〇

P一三八 四機來襲飛行場ヲ銃撃試飛行終了待機中ノ天山艦攻KEA

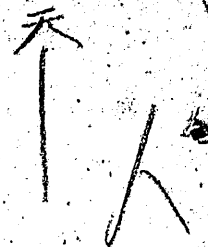
五五五 一機燒失其ノ他人員施設艦船異狀ナシ陸軍側數機燒失ノ模様

ナルモ詳細不明ナリ。

通三一〇四 天一Bヲ十二・六二三五KC(十機) 田村(木) 下

5. 3. 64

140



三 六五 譯了〇二〇〇 電〇二六四二 作概
六 受信〇〇三三八

至急



五基地航空部隊作戰命令着信艦所

ザンボアンガ航空基地

機密第〇五一八五五番電

20. 3. 6.
141

M B M 戦闘概報 (五日)

一〇六五二 B 一 二四 一機進行方向東〇九三〇 B 一 二四 一機進行
方向北

二、(一)〇九四五 P 一 三八 一機南東ヨリ侵入上空旋回〇九五七 B 一

二五 一八機南方ヨリ低空侵入市内銃爆撃一〇一一 P 一 三八

九機北方ヨリ侵入飛行場西側ニ焼夷弾ヲ投下銃撃 一〇三〇

B 一 二四 三機一五〇度ヨリ侵入上空旋回一〇五六 B 一 二五

一機 P 一 三八 四機西方ヨリ雲上ヲ旋回一一四五全機南ニ去ル

通三〇一九 呂一 B 一 十八 (三七八二、五 K) 五 P G B 一 放 大石 (岩崎)

一二三五 P-1三八 一機南方ヨリ飛來一二四〇・八五度方向ニ至
ル

(ロ) 戦果 撃墜 B-1二五 一機被害ナシ

三、昨日ノ被害ニ一〇〇キロ發電機大破ヲ追加ス。



三六 受信開始 〇〇三三四三 了 〇四〇〇 電 〇二八七五 空厄・海護

保安緊急



九〇一空 (三亞空基地) ・ 九〇一空 (西貢航空基地) ・ 九〇一空 (鹿屋空基地) ・ カムラン、ナトラン、ニ〇六各空基地

南號作戰部隊・護衛艦隊F・九〇一空 (鹿屋空基地)

機密第〇五一九〇五番電

特別掃蕩隊 陸攻三五二號 (ナカミチ大尉搭乗) 三三一號 (機長安井少尉) 四日 一〇四〇七九八船團護衛ノ爲 ナトラン基地發進セルモ末ダ消息不明 心當リノ向ハ通報並ニ搜索方從配慮ヲ得度。

東通駐 三三一號ハ二四四號ニモ解シ得ル

連三〇八一 天二B ラーニ (六二三五IC) 一〇 加藤 (川口)

三六 受信一〇九二七 譯了一一一〇 電〇二七六二 作 概



機密第〇五二〇二五番電

六KB 戦闘概報五日

一〇〇〇單發ニカウ地 區 銃撃一〇一五單發ニジヤイロ口爆撃〇八

〇〇B一三四 一 一四〇五P一三八 二 二六三〇スピットフ

アイヤ

ニカウ地 區偵察戰果被害ナシ

三毛口タイ發進針路北乃至西大型二九中型三五小型一三計七七。

通三一六四・ 呂二Bラ十八(一八三六七五K)二一遊

深澤(林部)

天
人

三六
至急

受信〇〇一四〇〇
開始〇二二〇〇

譯了〇三二〇

電〇二六四七

航作
本〇

九〇三航空隊

作

館山空八丈島基地

海護總口・横鎮・横防戦。關東航空隊（八丈島航空基地）

機密第〇五二〇四八番電

20. 3. 6.

發 參 謀

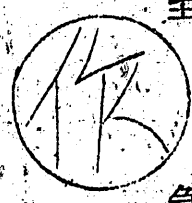
當基地ノ現状並ニ敵情ニ鑑ミ已ムヲ得ズ八丈島派遣隊指揮官ハ敵情ニ應ジ機宜飛行機隊ヲ本隊ニ移動シ敵機ノ急襲ヨリ回避兵力ノ保全被害局限ニ留意セラレ度キ内意ナリ。

通三〇六六 呂一Bケ五（B）横通 牛島（岩崎）

天

三 共 受信 〇〇二二〇 譯始 〇一三五 譯了 〇二三五 電 〇二六三二 參作 本概

至 急



南東方面部隊戰鬪概報着信艦所

機密第 〇五二一一四番電

R 方面部隊戰鬪概報第九四號

一四日自一五〇五至一五一五 B₂₅ 一機 R R 及周邊偵察

二五日〇九一五 B₂₅ 三九機 O F I 附近爆擊 〇九二五 B₂₅ 二三機西へ通過

(爆撃ハズ) 自〇五三〇至一六二五 F U_四 二延一二機 B₂₅ 四機大艇一

機 R R 及周邊哨戒

三戰果被害ナシ。

通三〇三〇 呂一 B ラ一八 (五二一五 KC) 八 野木 (志田)

20. 3. 6

三
 六五 受信二三五二 譯了〇〇三〇 電〇二五九一 作
 譯始〇〇一〇〇
 緊急 門司在勤武官

● 吳 鎮 佐 鎮
 ● 大海參一部

機密第〇五二二〇三番電

五日一九四四敵機一機來襲後引續キ二〇二〇敵一機來襲セルニ被害ナ
 キ見込ナリ

今夜ノ被攻撃ニ依リ門司港驛附近輕微ノ被害及重輕傷者若干アリタル
 模様ナルニ詳細調査中、海軍關係被害ナシ天候小雨。

通三〇二九

(B) 吳

山本(吉田)

20. 3. 6.

天

三六
受備(開始)〇〇二二一八
機丁〇三三五
電〇〇二六五〇
航機
本〇

緊急
小崗山司令部



第五基地航空部隊戰概着信鑑所
機密第〇五二二〇五番電
二分ノ一二

20. 3. 6.
147

五 F G B 戰鬪概報第一五號 (三月四日、五日)

一在臺灣部隊

(1) 陸攻六機四日二三〇〇發進四機 (各六番陸九・七番六號) 〇二

三〇一〇三三〇ヲクラ「ク」飛行場宿舍地帶攻擊炎上二箇所一機

發動機故障一機夜戰ノ追躡ヲ受ク

歸途北菲各地ニ於テ遭遇セル敵夜戰延二〇機五日〇六五〇迄ニ全

機歸着

機三〇五四三〇七八 另 一 B (四七五二五 KC) (五 F G B) 黒田・高崎(吉田) (一)



- (ロ) 銀河二機五日〇〇一五時ヤアピアノ飛行場攻撃ニ發進セルモ一機發動機故障引返ス一機不投下〇六〇五全機歸着
 - (イ) 月光二機五日〇二四〇一〇四二〇高雄地區上空哨戒敵ヲ捕撿セマ
 - (ニ) F 哨區哨戒速報(四日及五日)通り
- ニ在菲島部隊各指揮官所報。

人
三



急

六
受信開始 〇〇二四一七八

丁 〇〇五

電 〇〇二六九〇九

作

父根戦艦機報着信所

共

符

機密第 〇五二二一五七番電

二分ノ一二

發 母島警備隊司令

戰艦機報 (三月五日)

一・二・二・二・二四〇度方向ヨリグラマン五機本島ニ侵入沖村ニ銃爆

一八二五 一旦南方ニ遁走セシモ一八三八再々來襲一九四〇

一五〇度方向ニ退去セリ

二機暴撃破一機 (高木肇隊確實)

週三 〇八〇

天二 〇ケ六 (九一〇〇) 交通 坂本 (上)

20. 3. 6

148

三 被撃重傷一? 輕傷一 官物自動車四?

四 發射彈數(一門平均殘彈數) 十二 經高角砲一(一四六) 二十五 耗機

銃一〇三(一七五九)。

人

三六 受信〇〇四四一三 譯始〇四四〇三 譯了一〇一九 電〇二八三九 作概〇

緊急

停

九〇一〇一空 (厦門空基地) (海口空基地) (東港空基地)

南 號 作 戰 部 隊

機密第〇五二三一〇番電

一五 日午前飛行中止午後零水二機A區機B區一六三〇發進A哨區機天候不良ノ爲基隆歸投對潛直衝敵情ヲ得ズB哨區一七〇〇ヨリ連絡ナシ未ダ歸投セズ

二 明日零水二機〇七〇〇一一九三〇七八八五七六六護衛B哨區機搜索三 可動機七消息不明五廈門派遣二。一 東通註 本電誤字極メテ多ク遅延

通三〇九三 天二Bヶ六 (四五七三五六) 高二放

水島 (久保田)

作

三六 緊急 受信一三三五 譯了一四一五 電〇二八二八 作 概 一八 警備隊

● 二八根戰團報着信艦所 機密第〇六〇七一五番電

マノクワリ戰團報五日

一六〇〇單發六機各地區農場ヲ銃撃

二〇八三五輸送船五隻西行一七四五驅逐艦一隻上陸用舟艇七隻東行

三東(西)行敵機〇六三〇一〇五 四發〇(二) 双發六(一〇)

一二三〇一 一七二二 四發三(〇) 双發一六(二) 單發六(六)

通三二四三 天一Bラ十(一八三六七。五) 二一通

山崎(渡瀬)

150 20. 3. 7-

A

三 六 受信 一 一 五 七 譯 始 〇 一 二 三 譯 字 〇 一 五 五 露 〇 二 八 四 六 諜 通

作戰特別緊急

符

海 警 二 遣 支 艦 隊 一 護 衛 艦 隊 一 南 支 那 海 方 面 所 在 船 團 (船 舶) ・ 高 警

報 大 和 田 通 信 隊

機 密 第 〇 六 〇 八 一 二 番 電

發 高 通 司 令

六 日 〇 三 〇 〇 左 ノ 報 告 電 話 比 島 方 面 作 戰 部 隊 一 般 及 潛 水 艦 總 名 符 = 轉 送 サ レ ア リ

荷 物 船 二 隻 巡 洋 艦 一 隻 驅 逐 艦 一 隻 北 緯 二 〇 度 四 二 分 東 經 一 一 一 度 五 〇 分 驅 逐 艦 ノ 機 體 = 命 中 爆 發 ス ル ヤ 沈 没 セ リ

通 三 二 一 七 天 一 B ケ 五 (九 一 四 五 Kc) 高 二 放 野 村 (五 〇)

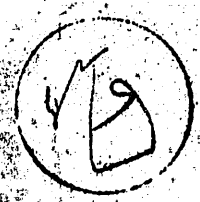
1520. 3. 7-

ノ

三六受信 一〇四七 譯了 一三三五 電〇二八三三三 作 概
譯始 一二四五 電〇二八三四

至 急

父 島 根



父島根戦闘概報着信監所

機密第〇六〇九三七番電 二分ノ一二

戦闘概報 (三月五日)

一〇一一六及〇八四九各大型單機近接執拗ニ周邊ヲ旋回セルモ侵入セズ

一二〇二B一二四 一二機來襲灣口海面ニ數十發投擲 一七一二夜戰

六機來襲約二時間ニ亘リ周回シツツ時時侵入兄島水道ニ見灣沿岸及飛

行場ヲ銃爆撃一九二五ヨリ六日未明迄艦船數隻各大型單機ニテ來襲内

三一七四 天二〇分六 (一〇二〇〇) 川崎 (小野田) (一)
三一八六

0184

20. 3. 7-

152

三 同 兄 島 西 島 周 邊 海 上 並 ニ 父 島 中 央 部 山 中 ニ 數 發 死 投 彈

二 戰 果 被 害 ナ シ

三 夜 戰 ノ 使 用 ス ル 「ロ ケ ヲ ツ ト」 爆 彈 中 ニ ハ 遲 發 又 ハ 時 限 ノ モ ノ 混 入 シ ア
ル モ ノ ノ 如 シ 當 地 ニ 於 テ 之 ガ 彈 着 點 附 近 ニ 於 テ 數 時 間 經 過 後 爆 發 又
認 メ タ ル コ ト 數 回 ア リ。

三六 受信一六五〇六 譯了一九〇〇 電〇二九六二 作 概
至 急 佐 鎮



第五航空艦隊 大 海。大海戦力補給部。聯合艦隊

機密第〇六一一五七番電

貴機密第〇五一六三六番電

一、本輸送ニ關シ當方方針トシテハ貴方要望ニ同意シアリ手段ヲ盡シテ
促進ヲ期シアル所緊急輸送部隊物件ニ對スル船復ノ現状竝ニ戦力補
給部ノ方針（糧食蓄積最大三箇月分酒保物品ハ供給セス）トモ關聯シ
本月ノ輸送ヲ以テハ要望ヲ充ツ見込ナキ實狀ナリ
二尙現在輸送ヲ阻害シアル一因ガ敵哨戒機ノ跳梁ニシテ特ニ離島輸送ノ
主眼タル機帆船隊被害頻發ニモ鑑ミ少數戰鬥機ヲ以テスル哨戒機削減
ニ關シ御配慮アリ度。

通三三二五 呂一八（五二〇〇KC）佐 黑田（福田）

20. 3. 7-